

令和5年8月22日

米沢市教育委員会
教育長 土屋 宏 様

米沢市立学校適正規模・適正配置等
六郷小学校区地元代表者協議会
会 長 佐 藤 耕 一

六郷小学校の統合のあり方についての意見

令和5年2月3日付け教学第1498号で依頼のありました標記のことについて、協議の結果、下記のとおり意見をとりまとめました。

子ども達は、統合後、学習活動、クラブ活動及び委員会活動等において、統合前よりも多くの同級生と関わりをもちながら学校生活を送ることになり、少なからず不安もあるとは思いますが、子ども達一人ひとりにとって統合が楽しみとなるよう、また、統合小学校が子ども達にとって居心地のいい、あったかい学校となるよう準備を進めていただきたい。

記

1 六郷小学校の統合のあり方について

- (1) 統合小学校への通学方法について、現在より学校までの距離が遠くなる場合が多くなることが予想されることから、登下校の子ども達の安全を確保するため年間を通してスクールバスを運行していただきたい。また、運行の検討にあたっては、乗降場所や運行経路などについて保護者の意見を聴きながら進めてほしい。
- (2) 統合後において、子ども達の学校での生活状況や学習状況について注意深く見守っていただきながら、不安や悩みごと等がある場合には、相談等の機会を設けるなどして速やかに対応してほしい。
- (3) 統合までの六郷小学校において、学級編制等にも配慮しながら子ども達の統合に対する不安の解消を図ってほしい。
- (4) 六郷小学校の子ども達が、広幡地区や塩井地区のことを知る機会を設けることにより、相互理解が深まるよう取り組んでほしい。
- (5) 交流事業を実施する場合は、同じ学年の子ども同士や保護者同士といった交流を実施してほしい。また、子ども達と保護者が一緒に参加できる交流の機会も設けてほしい。
- (6) 統合に向けて、体操着やその他の学用品の購入等については、保護者の負担にも配慮して進めてほしい。
- (7) 統合小学校における PTA 組織のあり方について、各小学校の P T A 同士で、事前に十分な検討ができるよう支援していただきたい。

2 統合にあたってのその他意見等について

- (1) 統合準備の進捗状況について、保護者が参加しやすい小学校の保護者会や学校行事の機会をとらえて説明会等を行って情報提供に努めてほしい。
- (2) 六郷小学校で、地区と一緒に取り組んでいる授業について、ぜひ統合後も継続できるよう検討してほしい。
- (3) 統合後、広幡及び塩井の各地区の方と子ども達と一緒に楽しめるような行事の実施について検討してほしい。
- (4) 統合前の各小学校において、長年、地区と学校が一緒になって取り組んできた行事について、良いものは統合小学校でも取り入れてほしい。
- (5) 統合小学校の施設内に、六郷、広幡、塩井の3地区合同の学童クラブを設置してほしい。
- (6) 統合に向けた各種取組について、統合後において、その効果等を検証してほしい。